

令和6年度富山県生物学会理事会 議事録

日 時:令和6年12月1日(日)

場 所:富山市科学博物館

参加者:稲村、中田、松村、大原、山崎、氷見、白石、高橋、岩田、不破、草間

理事会協議題

1. 来年度の調査・行事予定 令和7年度事業案『富山の生物』64号に掲載

○公演会と総会 令和7年5月17日(土) 富山県中央植物園
「プロのオススメする、はじめての観察フィールド(案)」

○総合調査 令和7年6月29日(日)・9月28日(日) 9時集合
古洞ダムから鍛冶川が新堀川に合流するまで
集合場所:富山市ファミリーパーク第二駐車場
(高橋さんへ確認済み 12/3)

○有峰公開観察会 令和7年8月17日(日)
(福田さんと有峰文化村に確認済み 12/4)

○研究発表会 令和7年11月30日(日) 富山市科学博物館

大原:公演会の開催日について植物園の予定を確認する。

稲村:公演題は、初めてフィールドに出るとき、各分野でおススメの場所を紹介する。
講演名については、案なので意見下さい。

松村:令和8年度の調査地は、和田川水系の河川を検討している。よい場所があれば意見下さい。

2. その他

○レッドデータブックとやまについて

- ・発表会の開催 令和7年2月24日(月)
現状報告やパブリックコメントの意味を含めて富山県自然保護課が主催するイベントに協力

○富山県生物学会 100周年について

- ・小河川調査のまとめ(2015年～2024年のもの)
普及版はPDF、概要版はポスターを検討
- ・RDB&BDB(外来種リスト)などの座談会令和7年6月22日(日) PM
各分野で発表し、保全について意見交換
- ・生物学会創立100周年講演会&交流会
令和7年9月～11月
演題案:①富山の未来を考える ②生物の未来を考える富山 など
座談会でまとめた内容を基に講演会の後に(立食)パーティー

○今後の「富山の生物」の発行について

PDFでの発行に切り替えていくことも検討する

(サーバーなどについて、岩田さんが検討)

<創立100年記念 小河川調査のまとめについて>

高橋:PDF版のフォーマットを12月中に送付するので、それを基に各分野で2月末までに作成してもらい、それから取りまとめて9月末までに完成、10月からの公表を目指す。

白石:冬の間過去のものを参考に概要版のフォーマットを作成する。概要版のポスター(約10枚)は、各文化施設や各河川のある役所、学校や銀行などに貼ってもらうことを想定している。印刷は、A1ノビまでならカルデラ砂防博物館で可能。額も用意できるかも。

<RDB&BDB(外来種リスト)座談会>

稲村:公開型ではなく内部開催としたい。各分野で事前に意見を出し合った内容を発表後、保全策などについて意見交換する。

<生物学会創立100周年講演会&交流会について>

白石:会員間の交流を促すための立食パーティー(会場内にイス・テーブルは有)は、富山駅前の地铁ホテルアルシェフを検討している。参加者が30名以上であればバイキング形式ドリンク飲み放題付きで6000円/人(値上げの可能性あり)。来年の9~11月で既に会場予約の入っている日を確認する。

講演会は、同会場に80名収容できる会議室がある。細長い部屋なので、後部は発表スライドが見えにくいかもしれない。

稲村:講演会の演題名が確定していないので、意見を下さい。例えば、「富山の生物多様性を守ろう」みたいな生物学会からの保全案の提案とか。

<今後の「富山の生物」発行について>

不破:会員数は100名前後をキープしており、通常の投稿量であれば予算内で発行はできるが、投稿数が多い年は予算オーバーになることがある。

稲村:投稿ページや投稿数を絞るより、PDF化したものをパスワード設定して配布するの切り替えていった方が今の時代にあっている。

岩田:国会図書館など収蔵用に何部か製本して、会員にはPDF配布が良いと思う。懸念事項としては、PDFの置き場所(サーバー)が替わると、将来的に閲覧ができなくなり、引用しにくくなる。安定した置き場所を探す必要があるので、当たってみる。